

県警へ申し入れー免許証の返納は身近なところで実施をー



わしの恵子、下奥奈歩両県議は5月15日、運転免許証の自主返納などの手続きを身近な交番や駐在所でもできるよう県警に要請しました。

高齢者による交通事故の増加等により運転免許証の自主返納が進んでおり、2016年には自主返納数は17,749件と5年間で3倍近くに増えています。しかし、返納の受付場所が警察署のみということで高齢者にとって不便です。大府市在住の方は、隣の東海市の警察署まで行かなければなりませんでした。山形県では自主返納等の手続きが交番・駐在所（要事前予約）でも可能となっています。要請に対して県警の担当者は申し入れ書を受け取るのみで、コメントはありませんでした。

江南のごみ処理焼却施設予定地を訪問

わしの恵子、下奥奈歩両県議は5月16日、江南市の新ごみ処理施設の建設予定地を視察し地元議員や住民のみなさんと懇談しました。

建設予定地は木曽川沿いの江南市と扶桑町の境界付近です。この建設予定地が決まるまでは予定地の突然の変更



敷地内にはご先祖の埋葬地も



現地で話をする
わしの、下奥議員

など住民との話し合いが充分行われていません。懇談に参加した地元の住民の方は「最初から反対してきたわけではなく勉強して反対するようになった」と語りました。共産党県議団の対応を聞きたい、との要望も寄せられました。

この現地視察・懇談には江南の掛布まち子、森ケイ子両市議、犬山の水野正光市議、扶桑の高木義道町議が同席しました。



きです。
ふりです。
こんな国際展示場は
白紙撤回・見直しをすべ
くです。
ぶりです。
担するという企業優遇
は県が全額補助、6年目
以上を下回った場合、
回った赤字分を県が負
以降も想定収入の15%

秋に開業する国際展示場について、県はこのほど「国際展示場コンセッション実施方針」を発表しました。

空港島に2019年
**国際展示場につながる
企業優遇・県民負担**